

よりよいこれからの生き方をお考えの方に

ゆかり通信

5th ANNIVERSARY
エデンの園

Vol.120

新年号

2024年1月15日 この冊子はエデンの園ゆかり会会員の方に年4回お届けしています。

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 高齢者公益事業部 **エデンの園** 「ゆかり会」情報誌

特集

5th ANNIVERSARY

浜名湖エデンの園

開園50周年を迎えて



interview

40年の追想

～入居者インタビュー～

浜名湖エデンの園 長尾さんご夫妻

50周年イベント報告

- 開園50周年記念式典
- 青木理事長特別講演
- 小和田哲男先生特別講演会
- 長谷川新氏特別講演会
- ビアパーティ・納涼祭開催
- 掛川へお出かけ
- 文化祭発表会
- 文化作品展
- 50周年記念品ご紹介

2024年
新年の
ご挨拶



新年のご挨拶



聖隷福祉事業団
理事・常務執行役員
高齢者公益事業部長

平川 健二

新しい年を迎えて

あけましておめでとございます。
ゆかり会の皆さまには、お健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年の干支である辰年のキーワードは「転機」や「変革」だそうです。時代が動く年となるかもしれませんが、また龍の勢いや活気がみなぎり、努力が実って夢が叶いやすい年とも言われるそうです。

聖隷福祉事業団にとって今年は、マザーテレサが超越しなり40年目の年でもあります。マザーテレサはその献身的な活動によりノーベル平和賞を受賞され、1984年来日の際には聖隷福祉事業団で講演を行っていただきました。日本で初めてホスピス病棟を開設した聖隷三方原病院では病室にも足を運んでいただき、「ベッドよりもなお下に背を低くして患者さん一人一人の手を握って笑顔で話しかけてくれ多くの人に感動を残していった」と記録に残されています。私たちは、人間の尊厳を何よりも大切にしようというマザーテレサの教えをこれからも大事にしてまいります。

皆さまにとりまして本年が素晴らしい年となりますことをお祈り申し上げます。



油壺エデンの園
園長

草間千佳子

新年のご挨拶

あけましておめでとございます。
ゆかり会の皆さまにおかれましては穏やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

三崎港の近くの船着き場から城ヶ島大橋を臨みますと、橋の向こうの房総半島から、神々しい初日の出が昇ります。また、その船着き場には航海の安全を守る竜神様が祀られています。2024年は、甲辰きのえたつ、成功という芽が成長していき姿を整えていく年になると言われています。当油壺エデンの園もご入居者とともに成長してまいりたいと思っております。ゆかり会の皆さまにも、自然豊かな環境に囲まれました当施設にお越しただけましたら幸いです。

本年も皆さまにとりまして素晴らしい年になりますようお祈り申し上げます。



浦安エデンの園
園長

安達 美由紀

皆さまの来園を お待ちしております

新年あけましておめでとございます。ゆかり会の皆さまにとりまして、本年も幸多き1年となりますようお祈り申し上げます。
浦安エデンの園では、ご入居者が更に四季折々の自然を楽しむことができるよう、昨年中庭を改修いたしました。当園は駅に近く買い物や交通の便がよい中でも、住宅街に位置し静かな環境の立地となっております。また、緑が多い開放的な中庭をご入居の決め手にされる方もいらっしゃいます。特に桜の季節の人氣は高く、日々の散歩はもちろんですが、中庭で春まつりイベントを実施するなどご入居者に愛される空間となっております。
ぜひ当園にお越しいただき、新しい中庭をご覧ください。職員一同、皆さまの来園をお待ちしております。



高齢者公益事業部
運営管理部長

村井 康隆

オリンピックイヤー

あけましておめでとございます。
今年7月26日よりフランスパリにて第33回夏季オリンピックが開催されます。2020年に予定されていた東京オリンピックは新型コロナウイルスの影響により開催が1年延期されたため前年から3年しか経っておりませんので、あという間という感じがしますね。

この3年間に、新型コロナウイルス第○波と呼ばれる感染拡大が数度発生し、ゆかり会の皆さまにも見学や体験入居等においてご希望に添えない状況にあり大変ご迷惑をお掛けいたしました。現在は各施設で通常通りの対応をさせていただいておりますので是非お越しください。

皆さま方のご安全とご健康を心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



浜名湖エデンの園
園長

溝口 壱

新たな年を迎えて

あけましておめでとございます。
ゆかり会の皆さまにおかれましては穏やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

おかげさまで、浜名湖エデンの園は2023年5月に開園50周年を迎えました。ご入居者と共に50周年にちなんだ数々の記念行事を楽しみ、大いに盛り上がる事ができましたことを大変嬉しく思っております。

物価の上昇や介護就労者の減少等、介護施設を取り巻く環境は明るくはかりではございませんが、私どもは2024年をまた新たな気持ちで、そして当園の更なる発展を目指してご入居者と力強く踏み出していきたいと思います。

本年も皆さまにとりまして幸多き1年になりますようお祈り申し上げますとともに、ご来園を心よりお待ちしております。



横浜エデンの園
園長

小久保 ゆき

さらなる進化を 目指して

あけましておめでとございます。ゆかり会の皆さまにとりまして幸多き1年となりますよう心からお祈り申し上げます。
横浜エデンの園では2024年早々にご入居者が散歩や外気浴ができる庭の整備を計画しています。春になれば桜が楽しめますので、ぜひご見学にお越しください。

2023年度の取り組みとして介護ロボットやICTを積極的に導入し、ご入居者の生活の質向上、職員の働く環境改善に努めてまいりました。2024年の干支である辰年は時代を動かす「変革」や「進化」の年と呼ばれています。私たちは常に歩みを止めずご入居者にとりよりよいサービスが提供できるよう先駆的な取り組みを行っていきます。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。



聖隷藤沢
ウェルフェアタウン
総園長

藤沢エデンの園
一番館 園長

高塚由紀子

園長就任 2年目を迎えて

あけましておめでとございます。
ゆかり会の皆さまにおかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は長かったコロナ禍から抜け出すことができ、園内ではご入居者 職員の笑顔や楽しそうな会話が聞き、安堵するとともに大変嬉しく感じた年でした。2024年は、園内行事や外出企画等をさらに楽しんでいただけますよう努めてまいります。

今年には園長就任2年目となります。コロナ禍を経て今までの当たり前を見直し、安心・安全でより住みやすいエデンの園へと進化させていく所存でございます。

施設見学につきましては手作りランチ付きでご案内しております。是非藤沢エデンの園へお越しください。
本年も皆さまにとりまして幸多き1年になりますようお祈り申し上げます。



宝塚エデンの園
園長

請川 哲也

節目の年

ゆかり会の皆さま、あけましておめでとございます。

昨年は、園長着任1年目の年でありましたので、宝塚エデンの園のご入居者、職員、宝塚市を「知る」ことに精一杯でしたが、ご入居者や職員から温かく接していただき、たくさんの方を学び成長させていただきました。おかげさまで「宝塚学検定」に合格することもでき、私の「宝塚愛」をより深めることができた1年でした。

今年、宝塚エデンの園は開設45周年を迎えます。この節目の年に今一度、宝塚エデンの園の歴史と文化を振り返るとともに、新たな挑戦に臨みたいと思っております。

「宝塚愛」を深めた園長はじめ職員一同、皆さまのご来園をお待ちしております。

皆さまにとりまして本年が素晴らしい年となりますよう、お祈り申し上げます。



松山エデンの園
園長

橋本 美穂

成長する年へ

あけましておめでとございます。
ゆかり会の皆さまにおかれましては、穏やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年はコロナが5類に変更され外出や行事の機会が増えるなど、ご入居者の皆さまの生活にも活気や笑顔が増え安堵しています。さて、松山は温暖な気候で街・山がコンパクトにあり「四国住みやすい街ランキング」でいつも上位を占めています。松山エデンの園も「住みやすい場所・終の棲家」として「住みたい場所」として選んでいただけるよう、安心・安全・快適さを提供できる施設創りに取り組んでまいります。また、2024年は辰年ということで成長変化の年と言われていますので、「成長」をキーワードに職員一同努力してまいります。

ロービーをリニューアルし、お遍路さんの地で培った「おせつたいの気持ち」を込めてお出迎えしたいと思います。是非、松山エデンの園へのご来園をお待ちしております。



藤沢エデンの園
二番館 園長

江口 洋

チャレンジの年に

ゆかり会の皆さま、あけましておめでとございます。
皆さまにおかれましては健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、藤沢エデンの園一番館では面会予約システムなどICTも取り入れ、ご家族の皆さまにもより利用しやすいサービスが提供できるよう取り組んできました。また、全居室に見守りシステムを導入し、ご入居者の生活リズムや、お部屋での状態を把握してご入居者が必要な時に必要なサービスが受けられるように取り組み始めました。

今年には辰年です。龍のごとく新しいことにもチャレンジしていきたい、感染症対策、災害対策等、更なるサービスの質の向上に努めてまいります。

皆さまにとって良い1年でありますよう心よりお祈り申し上げます。



高齢者公益事業部
入居者募集
センター長

細田 成則

何度でも お待ちしております

ゆかり会の皆さま、新年あけましておめでとございます。

昨年は50周年の記念の年であり「50年の歩み写真展」や「エデンの園フォトコンテスト」など、エデンの園全体で取り組む行事企画を行うことができました。多くのご入居者に参加いただき、コロナ禍で停滞していた重たい空気を吹き飛ばすことができましたのではないかと感じています。現在、各施設それぞれの行事企画も再開していますので、ぜひお越しください。四季折々の園の雰囲気を感じていただければと思います。話は変わりますが、昨年より東京都住宅供給公社より運営受託している「明日見らいふ南大沢」の入居募集も、私たち聖隷が担当させていただくことになりました。
ご興味ございましたら是非お申し出ください。
本年もどうぞよろしくお願いたします。

浜名湖エデンの園が完成した10年後の1983(昭和58)年に入居した長尾さん夫妻。40年の歳月をどのように歩んできたのでしょうか。現在もサークル活動や園のイベントを積極的に楽しむなどお元気に過ごしている長尾さん夫妻に、浜名湖エデンの園での思い出や魅力、現在のご様子をお聞きました。

エデンのどんなところに魅力を感じて入居したのですか？

美治さん 私たちは大分県出身で、58歳まで一生懸命働いてきたので、引退後はおおいにあそぼうじゃないかと老人ホームを探しました。

和子さん 地元の別府と、松山、宝塚を見学したわね。私の姉が、聖隷の創設者・長谷川保さんの本『夜もひるのように輝く』を見つけて勧めてくれたのもあって。浜松に来てみたら、大きな病院も隣にあっという間かと思っただけよ。

美治さん 病院があるのは強みだよ。別府の温泉も良かったけど(笑)

和子さん あと他の所は、見学した時に廊下でシーンとして淋しかったけど、ここはなんとなく人の気配があって安心できるというか、温かい感じがしたわよ。

当時の様子はどうでしたか？

和子さん 私たちは3号館に入ったんだけど、当時は4号館も5号館もなく、広い芝生広場だったんです。部屋からも景色が抜けて気持ち良かった。

美治さん 納涼祭には櫓を建てて盆踊りをしてね。病院の先生や看護師、幼稚園の子どもたちも一緒になって盛大だったね。

和子さん そうそう、地域の人も一緒に。盆踊りを教えてくれる人がいてね、踊りを覚えて今度は私がそれをみなさんに教えたこともありました。

美治さん あとはゲートボールだね。とても盛んな時代で、朝8時からカンカン打ってた。夕方にもやって毎日2回。近くの施設の人も場所がないからってこっちに来て一緒にプレーしました。エデンの園の交流試合で遠征に出掛けることもあったね。エデン杯では優勝したこともありますよ。

和子さん 本当に広くてね、今はいろんな建物が建っていますが、当時は山の中という感じで、ゲートボールをしていると、野生のタヌキやハクビシン、キジも出たりして、今の職員さんに話すとみなさんびっくりします。

美治さん 昔はアットホームな感じで、入居者と職員の距離が近かったね。職員さんが結婚すると花嫁衣裳で挨拶に来てくれたのを覚えています。昼休みになるとよく部屋に遊びに来ていたし、園長さんとは私の車でゴルフに行ったり美術館に行ったりしたこともあって、そういう時代だった。

和子さん そうね、職員さんと入居者でボーリング大会をしたり、食堂で一緒に漬物を作ったり、ファミリー的だったわね。



長尾 美治さん

長尾 和子さん

趣味や園のクラブ活動は楽しんでますか。

和子さん 若い頃からダンスが好きで、公民館や施設なんかでもダンスを教わっていました。外国の舞踊団と一緒に踊ったこともありましたね。ここでは、コロナでしばらくできなかったけど、ダンスクラブは楽しくやっていますよ。

美治さん 私も若い時に社交ダンスを覚えて、ラウンドダンス、スクエアダンスと。夜のあそびだからね、だんだん昼のあそびに移ってフォークダンスをするようになって、今はダンスクラブの音響係。こっち(妻)はダンスの先生。ダンス、百人一首、キーボードと忙しいの。

和子さん 一週間、クラブ活動で忙しいわね(笑)クラブのおかげでお友だちはいっぱいいます。新しく入居された60歳代の方がダンスクラブに入ってくれて、私からすれば子どものような

方とも仲良くなって、終わった後のお茶会でわいわいお話しするのが楽しいのよ。

美治さん 旅行も好きでね。エデンの園に来てからは、(大分に比べて)成田空港が近いでしょ。だから海外旅行にしょっちゅう出掛けました。船旅もしたけど、横浜も神戸も2時間で行けるから便利なんですよ。

和子さん あっちこち行ったわね。南極は2回行って、近くでペンギンを見たのがいい思い出。世界三大瀑布の旅で、ジンバブエのヴィクトリアの滝に行った時、南米の桜といわれるジャカランタという花がとってもキレイでね、ちょっと種を拝借したの。帰って来て3号館の前に植えたら、とってもよく育って、今も三角公園のところに6月になると咲くんです。

美治さん 浜名湖エデンの園のシンボルともいわれて、何度か新聞記事にもなりました。紫のキレイな花だから見てくださいよ。



夫婦円満、健康の秘訣を教えてください

美治さん 妻は私のことを大事な人と言うの。それはね、使い道があるからだって。掃除もするし、洗濯もするし、だから死なれたら困るって(笑)。

和子さん そうよ、大事な人よ(笑)。健康なのは食事もありますね。ここで食べれば栄養が摂れるし、量もそんなに食べないし、バランスがいいわね。自分で作ると好きな物ばかりになっちゃうでしょ。それに時間が決まっているから、朝ご飯のために早起きするのも健康的な生活になっています。

美治さん なまけものだから、決まりごとがないとだらだらするの。そういう意味では、ある程度制約がある生活でよかったのかな。

和子さん 献立表が出るんです。特に好き嫌いはないんですけど、3食とも2種類あって選べるから大体いただいています。

美治さん カタカナのメニューが多いね。辞書開いて頼んでいますよ(笑)。ソーテーは炒めたものというのは覚ええました。

和子さん トレーニングルームも利用しているわね。マシンを使った運動をしているんだけど、もう引退したってトレーナーさんに言ったら“がんばりましょう”って(笑)。

浜名湖エデンの園に入って良かったですか？

美治さん 引退後はあそばないともったいないという気持ちで私が58歳、妻が55歳の時に入居しました。いろいろと楽しんで、今も夫婦で好きなことをして、それから共同墓苑の予約もして、何の心配もなく生活できていることはありがたいですね。

和子さん 終の棲家として安心して暮らすことができます。これからもよろしくお願ひします。

浜名湖エデンの園



50周年特集

開園50周年記念式典・青木理事長特別講演

開園記念日にあたる5月1日に50周年記念式典が行われました。

高齢者が楽しく生きがいのある安心した生活が必要と考えスタートした「エデンの園」の事業全体が50年を迎えた大きな意味をもつ年でもあります。

記念式典では、ご入居者の他、各エデンの園の園長をはじめ、歴代の常務、園長も列席しました。

午後には、「50年の歩みに感謝して〜聖隷のこころと三方原〜」をテーマに聖隷福祉事業団青木理事長による特別講演が行われました。聖隷福祉事業団のこれまでの歩みと今後の取り組みについてなど講演しました。



理事長講演



青木理事長による特別講演
「50年の歩みに感謝して〜聖隷のこころと三方原〜」

「50年の歩みに感謝して〜聖隷のこころと三方原〜」
特別講演 青木 善昭



2023年5月

イベント報告

夕食会



記念式典



- 開園五十周年記念 特別献立
- 食前酒 ◆さくらんぼのリキュール
 - 前菜5品 ◆合鴨のロースト ◆マスタードソース ◆そら豆のシロップ漬け ◆オクラ 梅エンゴ掛け ◆白身魚のあられ揚げ ◆クリームチーズ豆腐
 - 肉料理 ◆サーロインステーキ(静岡そだち) ◆マデラソース ◆炊き合わせ
 - お食事 お祝いのちらし寿司
 - 汁物 海老しんじょの吸物
 - 甘味 開園記念デザート
- 令和五年五月一日
浜名湖エデンの園 食事サービス課



開園50周年記念品贈呈いたしました
遠州織物ハンカチ 紅白饅頭





浜名湖エデンの園 50周年特集

小和田哲男先生による50周年記念特別講演

6月5日(月)浜名湖エデンの園50周年記念として静岡大学名誉教授 小和田哲男先生による特別記念講演を開催しました。
小和田哲男先生のご専門は日本中世史。特に日本の戦国時代史研究の第一人者として知られています。大河ドラマ「どうする家康」では時代考証を務めています。

特別講演のタイトルは、「浜松城時代の徳川家康と三方ヶ原の戦い」。今回の大河ドラマでも描かれた三方ヶ原の戦い。浜名湖エデンの園の周辺が戦場となっていたことから、武田軍侵略ルートの新説など戦いにまつわるお話を中心にご講演いただきました。
ケアセンターのご入居者も含め約100名のご入居者や入居検討者が聴講しました。
講演だけでなく、小和田哲男先生のサイン入り著書の抽選会や講演終了後には書籍販売＆サイン会も行いました。職員も甲冑のTシャツを着て盛り上げていました。



浜名湖エデンの園 開園50周年記念特別講演
「浜松城時代の徳川家康と三方ヶ原の戦い」
静岡大学名誉教授 小和田 哲男 先生



2023年6月 イベント報告



1) 書籍販売＆サイン会の様子

長谷川新氏による特別講演会開催!!

7月31日(月)50周年記念特別講演として、聖隷福祉事業団及びエデンの園の創立者である長谷川保氏の実子である長谷川新氏の特別講演を行いました。
タイトルは、「エデンの園をみんなに」長谷川保氏の想いとエデンの園の歩み」。

聖隷福祉事業団の黎明期のお話から保氏のエデンの園開設に対する思いや開設当初のご入居者とのエピソードなど、長年にわたって高齢者福祉に尽力され、家族だからこそ語れる内容ばかりでした。
ご入居者の方々も自身が選んだ施設の50年という歴史の重みを感じられる講演でした。



イベント報告

2023年7月

長谷川新さんのプロフィール

大学を卒業後、不動産会社へ就職、29歳の時に聖隷福祉事業団に入職。不動産会社での経験を活かし、新規施設開設のための土地交渉や、宝塚エデンの園の開設にも携わる。その後は法人本部の財務部長、常務理事、その後、エデンの園を運営する高齢者公益事業部長などを歴任する。また聖隷以外でも社会福祉法人さくま、十字の園の理事や、ゆうゆうの里を運営する日本老人福祉財団の理事・評議員などもつとめられ、長年にわたって高齢者福祉に尽力される。聖隷の創始者長谷川保氏の10番目の子であり、保氏の傍らで保氏の志を受け継ぎ、聖隷の歴史とともに歩んでこられた。





浜名湖エデンの園 50周年特集

4年ぶり「ビアパーティー」開催!!

7月14日(金)に夏の風物詩である「ビアパーティー」を開催しました。2020年から新型コロナウイルスの影響で開催できずにいましたが、今年はやつとの思いで開催することができました。1号館展望デッキにて、生ビールをはじめとしたお酒と美味しい手作りのおつまみで盛り上がりました。介護棟のご入居者も参加され、久しぶりに会ったご入居者と楽しそうにお話をされていました。



1



2



3

4年ぶり!!納涼祭開催!!

8月26日(土)に4年ぶりとなる納涼祭を開催しました。夕方になり暑さがやわらいだころに納涼祭がスタート。1部は、聖隷クリストファー中・高等学校校ダンス部によるパフォーマンスやジャズバンドによる演奏。2部は、ご入居者の皆さまが盆踊りを披露してくださいました。最後には抽選会も行い大盛り上がりでした。



2023年 8月 イベント報告



5



4



7



6



8

4) 納涼祭の司会職員も浴衣姿

5) ジャズバンドによる演奏

6) 多くのご入居者がお酒を片手に楽しんでいる

7) ヨーヨー釣りの準備

8) 手作りの出店

50周年文化祭発表会を開催しました

10月13日(金)にサンホールにて文化祭発表会が開催されました。キーボードの会、音楽を楽しむ会、Karaoke会、エデンフォークダンスクラブ、エデンの園コーラス部の皆さまが発表に参加され、日頃の活動の成果を披露してくださいました。普段の活動に加え、自主練習をする方も多く、発表会前から活気にあふれていました。キーボードの会では園長が歌で、施設係の職員がドラムで参加し、会場を盛り上げました。普段とは違う装いのご入居者の皆さまが、舞台上華やかに舞い、歌い、演奏する姿に職員一同感動いたしました。

プログラムの最後には、混声合唱の会の皆さんに男性職員が加わり、「エデンの歌」を合唱し、50周年の文化祭発表会を締めくくりました。ご参加いただいたクラブの皆さん、お疲れ様でした。そして、ありがとうございました。



9

9) 当日は、5つのクラブが発表に参加。90名以上のご入居者が観覧されました。



掛川城散策・お土産処「こだわりっば」へお出かけしました!

10月19日(木)に50周年企画の一環として、普段なかなかお出かけができない方を対象に、掛川市にある掛川城とお土産処「こだわりっば」へ出かけました。

当日は気持ちの良い秋晴れとなり、最高のお出かけ日和。午前の部には8名の方、午後の部には7名の方にご参加いただき、掛川城周辺の散策と、お買い物を楽しんでいただくことができました。

2023年 10月 イベント報告





浜名湖エデンの園 50周年特集

文化祭作品展開催!!

11月2日(木)～3日(金)の2日間でご入居者の「文化祭作品展」を開催しました。この作品展では、幅広いジャンルの作品が展示されており、絵画、写真、手芸など、さまざまな作品を楽しむことができました。賑やかな雰囲気の間では、多くのご入居者が作品を鑑賞されていました。



2023年 11月

50周年記念作品「エデンの園の好きなところ」

50周年を記念して、ご入居者・職員が思う「エデンの園の好きなところ」をメッセージボードにしました。



お問い合わせ

詳細につきましてはフリーダイヤルにお問い合わせください。
[月～金曜日9:00～17:00 土・日・祝を除く]

☎ 0120-60-1055



募集対象空室情報



[2024年1月1日現在]

2室入居可能



浜名湖エデンの園 50周年特集

50周年記念フォトスポット・展示

50周年記念の取り組みとして、増築4号館5階エレベーター前のスペースを利用し「フォトスポット・展示」スペースを設けました。

フォトスポットでは、ご入居者同士で記念撮影に使用していただき、浜名湖エデンの園の年表写真も展示しました。設置作業には、園長・副園長も協力して行い、ご入居者の皆さんも興味津々で、作業中には多くの人が集まってきました。

完成後は、早速、記念撮影を行ったり、昔の写真を見ながら思い出話に花が咲くご入居者たちも多くいらっしゃいました。



1) フォトスポット



2) フォトスポット準備の様子



記念写真をプレゼント



50周年の節目にジオラマを制作



50周年記念ポスター

床を使用して「50」を表現



50周年記念展示
開設当初～立替工事完成までの
写真を展示



▲デイサービス「ドルチェ」を利用している
ご入居者の作品。一つ一つ丁寧に
作っていただきました。



紙袋

クリア
ファイル

パッチ

着任のご挨拶



浜名湖エデンの園 入居者募集センター 所長 吉岡 もとめ

10月1日より、浜名湖エデンの園 入居者募集センター 所長に着任いたしました。以前は同施設の生活サービス課(フロント)で勤務しており、日々ご入居者と関わる中で様々な相談を伺ってまいりました。その経験を活かし、お客様の不安な思いを少しでも解消できるよう努めてまいります。